

児童用（高学年）ver.1.0

和光市『わたしとタブレット』

10の約束

～タブレット活用のルール～



和光市キャラクター
「ざつきちゃん」

和光市立〇〇小学校			
5年組	番	6年組	番
氏名			



和光市
イメージキャラクター
「わこうっち」



和光市キャラクター
「さつきちゃん」

わ こ う し
和光市

小学校用：高

『わたしとタブレット』10の約束

- ① タブレットを使って、友達と学び合い、自分の考えを深めます。
- ② 友達が傷つくようなことを書きこみません。
- ③ タブレットを使うときは、先生の言うことをよく聞きます。
- ④ インターネットの便利さとこわさを正しく理解して使います。
- ⑤ 自分の情報（アカウントやパスワード）は、他の人に教えません。
- ⑥ タブレットは、みんなのものなので大切に使います。
- ⑦ タブレットが動かなくなったら、先生やお家の人に知らせます。
- ⑧ カメラでだれかをさつえするときは、必ず相手のきよかをもらいます。
- ⑨ 長い時間使わず、休けいしながら使います。
- ⑩ 学校で勉強したネットモラルを自分の未来に役立てます。

ゆたかな学びに向けて、みなさんで、
『わたしとタブレット』10の約束を守り、
「安心・安全・快適」に使って、
学習を深めてください。

和光市
イメージキャラクター
「わこうっち」



和光市『わたしとタブレット』10の約束 ～タブレット活用かつようのルール～

タブレットを使って、色々なことを調べたり、たくさんを知ったり、わかったりするために、上手に使うことが大切です。タブレットを使うとみなさんの勉強に役立ち、深く学ぶことができます。

タブレットやインターネットはとても便利な道具ですが、正しく使わないと危険きけんがあります。安心・安全・快適かいてきに使うために、和光市『わたしとタブレット』10の約束～タブレット活用かつようのルール～を守り、豊かな学びゆたにつなげましょう。

わたしは、この『10の約束』～タブレットのルール～を守って、タブレットを使っています。

*約束を守ろうと決めたら、名前を書きましょう。

氏 名 _____

① タブレットを使って、友達と学び合い、自分の考えを深めます。



- ・学校が貸し出すタブレットは、勉強のために使うことが目的です。
- ・タブレットでたくさんの友達と考えを共有して、自分の考えを深めてください。

【なぜ、この約束があるの？】

タブレットは、たくさんの^{じょうほう}情報をすぐに相手に伝えるためにとっても^{すぐ}優れています。自分の考えているだけでは、思いつかないことも、友達との交流を通して、気づいていくことができます。また、自分の考えを友達に伝えることで、友達にも良い^{えいきょう}影響をあたえることができます。おたがいに学び合い、よりよく学ぶことができます。

② 友達が傷つくようなことを書きこみません。

- ・相手を^{きず}傷つけ、いやな思いをさせる書きこみは絶対にしてはいけません。
- ・友達は、もちろんインターネット上で見知らぬ人の悪口を書いて、嫌な思いをさせてもいけません。
- ・悪口を書かれたり、嫌な書きこみを見たりした時は、先生やお家の人に言いましょう。
- ・書きこみだけでなく、仲間外れや無視などをすることは、ネットいじめにつながります。絶対にしてはいけません。
- ・そうならないために、送信する前に



「相手の立場に立って、もう一度読み直してから送る」ことが大切です。

友達や相手を傷つけないためにどうするか書きましょう。

【なぜ、この約束があるの？】

SNS（エス・エヌ・エス）などでのコミュニケーションは、おたがいに顔を合わせるコミュニケーションと大きく違いがあります。

* SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスを略した言葉。

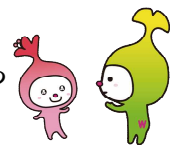
おたがいに顔を合わせて会話をすると、言葉以外にも相手の表情や仕草、声の調子などの情報があります。しかし、SNSなどは、相手の言葉だけでしか情報をつかむことができません。すると相手の表情などの情報がないため、文字だけで相手の気持ちを読み取らなくてはならず、おたがいの考えや思いが伝わりづらく、誤解が生じてしまうことがあります。

顔が見えないため、トラブルにもなりやすく、悪ふざけなどで書きこんだことが、ずっと残り続け、消すことができなくなってしまうこともあります。これは、「デジタル・タトゥー」と呼ばれ、大きく広がったり（拡散したり）、全てを消すことが難しくなってしまいます。

使っていこう「キラキラ」言葉	使っちゃダメな「チクチク」言葉
<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとう ・がんばってね ・サンキュー ・かっこいい ・かわいいね ・ファイト ・ごめんね ・グッド など 	<ul style="list-style-type: none"> ・うざい ・バカ ・くさい ・だまれ ・消えろ ・くたばれ ・くそ ・カス など
<ul style="list-style-type: none"> ・すごい ・最高 ・ドンマイ ・ナイス 	<ul style="list-style-type: none"> ・キモい ・死ね ・うせろ ・むかつく ・いらない ・いなくなれ ・なにやってんだ
<p>* <u>ここにはない「キラキラ」言葉も見つけてね。</u></p>	<p>* <u>ここにはない「チクチク」言葉も使わないでね。</u></p>

③ タブレットを使うときは、先生の言うことをよく聞きます。

- ・タブレットは、授業じゅぎょうや家庭学習などで先生の指示しじがあってから使いましょう。
 - ・休み時間や放課後、お家に持ち帰るときも、先生から指示しじがあったときに使いましょう。
 - ・タブレットで作ったデータやインターネットから取りこんだデータ（写真や動画など）は、先生が許可きょかしたものだけを保存ほぞんしてください。
- *デスクトップに保存ほぞんしないようにしよう。
- ・先生から指示しじの無いファイルをダウンロードしたり、インストールは、絶対ぜったいにしてはいけません。




【なぜ、この約束があるの？】

先生が授業で大事なことを話している最中に、タブレットを使っていると話を聞きのがしてしまったり、操作そうさをまちがえてしまったりします。先生の話をよく聞いてから使うようにしましょう。また、勝手に持ち帰ってしまい、あやまってこわしてしまうことがないように、先生の言うことをよく聞きましょう。

データを保存ほぞんする先を守らないとまちがえて消してしまったり、消えてしまったりします。また、勝手にファイルをダウンロードしたりインストールをしてしまうと、タブレットがうまく動かなくなったり、ウイルスに感染かんせんして故障こしょうする原因げんいんとなってしまいます。自分で勝手に判断はんだんしないように気をつけましょう。

④ インターネットの便利さとこわさを正しく理解して使います。

- ・自分や家族、他の人の個人情報（氏名、自宅住所や電話番号、 けい帯電話番号、各種アカウント、パスワード）となるものを、インターネットに絶対に上げてはいけません。
- ・個人の顔を特定できる画像や動画などを絶対に上げてはいけません。
- ・インターネット上でトラブルやいじめが起きたり、あやしい通知が届いたりした場合には、すぐに先生やお家の人に相談しましょう。
- ・インターネットには制限がかけられていますが、もし、あやしいサイトに入ってしまったときにはすぐに画面を閉じ、先生やお家の人に知らせましょう。

【なぜ、この約束があるの？】

インターネットは、全世界とつながっています。みなさんの氏名や住所、電話番号などはとても大切な情報です。その大切な情報は、国内はもとより世界中にまたたく間に伝わります。大切な個人情報は、しっかりと管理し、自分の責任の持てる中でしか知らせてはなりません。また、自分の情報だけでなく、友達の情報なども勝手に人が知っていいものではありません。もし、少しの情報から自分や家族、友達のことがわかってしまい、危険な目にあってしまったら…。そうなるようになってからは、手おくれになってしまいます。小さなことでも個人情報を上げてはいけません。

インターネットには、犯罪などを目的とした悪意のある人物もいること、インターネット上ではプロフィールを簡単に変えて、信じている人をだまして、悪いことが起こってしまいます。そのようなことにならないようしっかりと考えて、インターネットを利用しましょう。

- ・著作権者（ちよさくしゃ しんがい）を侵害（しんがい）するようなことをしてはいけません。（写真（しや）や画像（しやうざ）・動画（どうが）、本の使用（しよう）も気を付けよう。）

【著作権（ちよさくけん）って何？】

だれかが創作（そうさく）した（つくった）ものを著作物（ちよさくぶつ）といいます。著作物（ちよさくぶつ）には、著作権（ちよさくけん）があります。つくった人（ひと）に許可（きょか）なく利用（りよう）すると著作権（ちよさくけん）の侵害（しんがい）となる可能性（かこうせい）があり、つみに問（と）われることもあります。

インターネット上で著作権（ちよさくけん）を侵害（しんがい）しているものは、どれでしょう？

*このページの和光市イメージキャラクター「わこうっち」と和光市キャラクター「さつきちゃん」の使用（しよ）方法（ほうほう）について、使用許可（しよようきょ）をとっています。

<p>テレビ番組（てれびばんぐみ）の映像（えいざう）を動画（どうが）として投稿（とうこう）しているケース</p>	<p>芸能人（げいねん）の写真（しや）を SNS 等のアイコン画像（がざう）に使（つか）っているケース</p>	<p>他の利用者（ちよさくぶつ）の著作物（ちよさくぶつ）などを自作（じやく）のように投稿（とうこう）したり無断（むだん）で書きこむケース</p>
		

↑の3つのことは、すべて著作権（ちよさくけん）を侵害（しんがい）しているケースになります。

著作権（ちよさくけん）について学習（がくしゆ）したことを書きましょう。

.....

.....

.....

.....

⑤ 自分の情報（アカウントやパスワード）は、他の人に教えません。

- ・タブレットを友達や他の人に貸したり、使わせたりしてはいけません。貸し借りをしてはいけません。
- ・他の人のタブレットを使用することは「なりすまし」になります。
- ・アカウントは、一人一人に配られています。アカウントやパスワードなど他の人にわからないように、しっかりと保管しましょう。
- ・他の人のアカウントやパスワードを勝手に使ってはいけません。



【なぜ、この約束があるの？】

インターネットでは、ID・パスワードを他の人に知られると、そのサービスのアカウントをのっとられてしまうことがあります。たとえば、ID・パスワードが他の人に知られてしまうと、買ってもしないものの代金を支払わされたり、勝手にお金を引き出されたりすることにつながります。

他の人に知られるケースとしては、以下の2つがあげられます。

(1)自分で他の人に教えてしまうケース

例えば、同じインターネットゲームをしている人から「アイテムをわけあげるから、IDとパスワードを教えて」などともちかけられ、信用して教えてしまうこと。

(2)ID・パスワードを他の人から推測されてしまうケース

簡単なID・パスワードを設定していると、他の人から推測されやすくなります。名前や誕生日、電話番号、ペットの名前などからわかってしまう場合があります。

⑥ タブレットはみんなのものなので大切に使います。



- ・タブレットを守るため、カバーを必ずつけましょう。
- ・タッチペンは、カバーにしまいましょう。
- ・歩きながらタブレットを使用することは大変危険きけんなので、絶対ぜったいにしてはいけません。
- ・タブレットを持ったまま走ったり、地面に置いたりしてはいけません。
- ・タブレットを落としたり、水にぬらしたりしないように十分気をつけましょう。
- *持ち帰ったときに、近くにジュース（あまいもの）は置かないでください。
- ・学校では、使い終わったら、キャビネットにしまいましょう。
- ・登下校などに持ち運ぶ時は、ランドセルにしまい、盗難とうなん・紛失ふんしつに気をつけましょう。
- ・お家では、家族の目の届とどくところに置きましょう。
- ・充電じゅうでんがなくならないように、キャビネットやアダプターでしっかりと充電じゅうでんしましょう。
- ・タブレットを改造かいぞうしたり、分解ぶんかいしたりしてはいけません。正しい使い方をしましょう。

【学校から貸し出されるもの】

- ・ タブレット本体 (Lenovo IdeaPad D330)



- ・ タブレットケース (MDS-TCCD330BK)



- ・ 充電アダプター (Lenovo 45w AC アダプター)



- ・ マウス (MA-BL150BK)



- ・ タッチペン (PDA-PEN47)



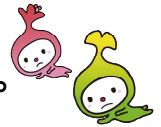
【注意】 * タブレット以外は、保証対象外です。

・ タブレット以外、タブレットケース、充電アダプター、マウス、タッチペン等を貸し出しますので、なくならないようにしましょう。

【なぜ、この約束があるの？】

タブレットは、みなさんが学習内容の理解を深め、豊かな学びにしていくために用意され、みなさんが学習に役立てるための道具です。タブレットは、一人1台貸し出されますが、精密機械なので、取扱いに十分気を付けないとすぐにこわれてしまいます。また、卒業したり、転校すると、別の人がタブレットを使うことになっています。次に使う人のことも考え、大切に使いましょう。

どのようなことに気をつけて使っていくか書きましょう。



⑦ タブレットが動かなくなったら、先生やお家の人に知らせます。

- ・タブレットが、動かなくなってしまったら、先生やお家の人にすぐに知らせましょう。
- ・タブレットをなくしてしまったら、先生やお家の人にすぐに知らせましょう。

【なぜ、この約束があるの？】

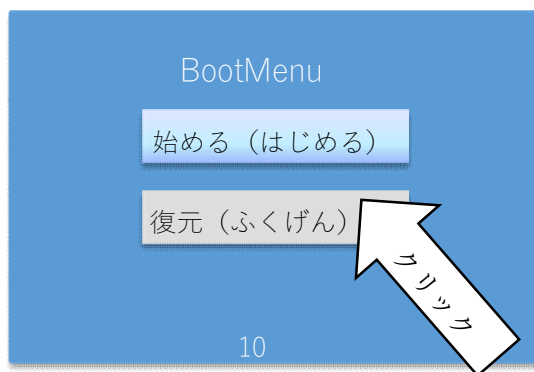
タブレットが動かなくなったら、みなさんの学習に影響が出てしまいます。自然に故障することもあるれば、不具合（調子がよくないこと）が起きて、上手に動かなくなることもあります。また、あやまって落としてしまうこともあるかもしれません。タブレットは、とてもデリケートにできているので、早く直してあげる必要があるので、困ったときはすぐに先生やお家の人に相談しましょう。

タブレットが動かなくなるケースとしては、以下の2つがあげられます。

- (1) タブレットの本体に異常（故障）があるケース
- (2) タブレットに入っているソフトが原因のケース

【環境の復元^{ふくげん}について】

- ・まちがえて、アプリなどを消してしまった（アンインストール）場合に、元にもどす機能^{きののう}がついています。
- ・電源^{でんげん}を入れたときに、下の「BootMenu（ブートメニュー）」をクリックすることで元にもどすことができます。



【注意】

- (1) 復元（ふくげん）を押すとはじめの状態に戻りますが、デスクトップに保存^{ほぞん}していたものは、なくなります。
- (2) 復元^{ふくげん}したいときは、一人でやらずに、まず先生かお家の人に相談してからやりましょう。

【注意】

ブートメニューで復元（ふくげん）を選択すると学校で使っていた状態^{じょうたい}に復元^{ふくげん}されます。

この場合、お家で設定^{せってい}したアクセスポイントへの接続^{せつぞく}をもう一度行う必要があります。

⑧ カメラでだれかを撮影するときは、必ず相手の許可をもらいます。

- ・ 課題などでカメラ機能を使用する時やカメラで誰かを撮影するときは、必ず撮影する人の許可をとってください。勝手に人のことをとってはいけません。



【なぜ、この約束があるの？】

人には、一人一人「肖像権」という権利があります。肖像権には、2つの面があります。

(1) プライバシー権

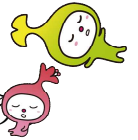
人は、誰でも、プライバシーの権利をもっています。他の人から無断で写真や映像を取られたり、無断で公表されたり、利用されたりしないように主張できる考えです。

(2) パブリシティ権

パブリシティ権は、芸能人やスポーツ選手など、有名な人が持つ権利です。有名な人は、プライバシー権に加え、経済的な価値があるため、保護されなければなりません。

どちらにしても、一般の人も有名な人も権利があることに変わりはありません。人は、誰でも断りもなく写真をとられたり、過去の写真を勝手に使われることがあってはいけません。

⑨ 長い時間使わず、休けいしながら使います。



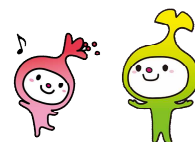
- ・ 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませましょ
- ・ タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにしましょう。
- ・ 寝る前（30分前）には、使わないようにしましょう。

【なぜ、この約束があるの？】

パソコンやスマートフォン、タブレットから発せられるブルーライトは、つかれ目の原因と言われていています。みなさんのタブレットには、ブルーライトをカットするフィルムがはってありますが、同じ場所をずっと見つめるとまばたきをする数が減り、すごく目がつかれます。目の緊張状態を和らげるためには、ときどき目を休ませることが大切です。大切な目を守るために、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにしましょう。

また、寝る前に使うと、脳の中で作られる物質（メラトニン）が減少し、眠りの質が下がってしまいます。健康でいるために睡眠をしっかりとり、寝る前（30分前）には、使わないようにしましょう。

⑩ 学校で勉強したネットモラルを自分の未来に役立てます。



【なぜ、この約束があるの？】

タブレットやインターネットは、とても便利な道具です。タブレットを使った学習の中で、友達と交流することも多くなります。学校で勉強してきたネットモラルに注意しながら生活をして、時には失敗することもあるでしょう。しかし、その失敗から学び、同じことをくり返さないようにしていくことが大切です。

人は、人と関わり合うことで成長していきます。みなさんが、たくさんの人と関わり合う中で、より豊かに^{ゆた}に関わりあえるよう、勉強してきたネットモラルを学校だけでなく、家庭で使うときにも大切にしていきましょう。

これから、自分用のけい帯電話やスマートフォン、パソコンやタブレットを持つ時期を迎えます。もうすでに持っている人もいるかも知れません。目の前にいる人も遠く離れ、まだ見ぬ人も同じ人です。悲しい言葉を聞けば、心が痛み、ぬくもりのある言葉を聞けば、心は温まります。

言葉を上手につかい、相手の立場に立って物事^{ものごと}を考え、ルールを守って使っていくことで、人生を豊かに^{ゆた}していきましょう。

用語	意味
タブレット (tablet)	・板状、薄型 <small>いたじょう うすがた</small> のコンピュータ
SNS (エス・エヌ・エス)	・ソーシャル・ネットワーキング・サービスを略。 ・インターネット上で、社会的なつながりを提供 <small>りやく</small> するサービスで、友達どうしや同じ趣味 <small>ていきょう</small> などをもつ人どうしが集まって、利用者の中でコミュニケーションをとるためのもの。 (例) LINE (ライン) Twitter (ツイッター) Facebook (フェイスブック)、 Instagram (インスタグラム)、 mixi (ミクシー) など
デスクトップ (desktop)	・パソコンにログインしたときに最初に表示される画面。
ファイル (file)	・プログラムやデータなどを保存してあるもの。
ダウンロード (download)	・パソコンにファイルを取りこむこと。
インストール (install)	・ソフトウェアを使用できるようにすること。
アカウント (account)	・インターネット上で様々なサービスを利用するための権利 <small>けんり</small> のこと。
プロフィール (プロフ)	・人物紹介のこと。
アイコン (icon)	・画面上に表示される小さな絵。コマンドや機能 <small>きののう</small> が一目見てわかるもの。


I D(アイディー)	<ul style="list-style-type: none"> ・ Identification (アイデンティフィケーション) の頭文字2つ。 ・ 識別、身元確認、身元証明という意味。
キャビネット (cabinet)	<ul style="list-style-type: none"> ・ タブレットをしまう箱のこと。
Wi-Fi (ワイファイ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ Wireless -Fidelity (ワイヤレス - フィデリティ) の略。 ・ ケーブルなしで、機器同士をネットワーク接続すること。
アプリ (アプリケーション) (application)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的にあった作業をする応用ソフトウェアのこと。
アンインストール (uninstall)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソフトウェアを削除して、元の状態に戻すこと。
ブートメニュー (BootMenu)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立ち上げる (起動する) メニューのこと。
ブルーライト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紫外線に近い目に見える光 (可視光線) のこと。
ネットモラル	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットを使う上で必要な倫理や道徳。 <p>【倫理 (りんり)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 倫 (人の輪、仲間) ・ 理 (模様、ことわり) <p>→ 仲間の間での決まり事、守るべき秩序のこと。</p> <p>【道徳 (どうとく)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道 (人が従うべきルール) ・ 徳 (ルールを守ることができる状態) <p>→ 社会生活の秩序を守るために、一人ひとりが守るべきもの。</p>

* 知っておいてほしい言葉や知っておくと便利な言葉
 小学校卒業までにすべて覚えられるといいね。



用語	意味	
アップデート	・ソフトを最新の ^{じょうたい} 状態にすること。	
ウイルス	・コンピュータに ^{ひがい} 被害をもたらすプログラムの一種。	
OS (オーエス)	・ Operating System (オペレーティングシステム)。 基本的な動作を総合的に ^{せいぎよ} 制御・ ^{かんり} 管理するソフトのこと。	
拡張子 (かくちょうし)	・ ファイルの種類を分けるためのもの。「.」ピリオドをつけて英数字3文字、4文字で書かれる。他にもたくさんの種類がある。	
	拡張子	ファイルの種類
	.exe	windows 用の実行ファイル
	.txt	テキスト (文章のこと)
	.jpg	写真などによく使われる。
	.gif	イラストなどの色数が少ない ^{がぞう} 画像によく使われる。
	.mp3	音声ファイル
	.mp4	動画ファイル
	.html	ホームページを ^{ひょうじ} 表示するためのテキストファイル
クリック (click)	・ カチッという音の意味 ・ マウスの左ボタンを1回押すこと。	
シャットダウン	・ パソコンの電源を切る ^{いちれん} 一連の「終了動作」のこと。	

ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンのデータを長期間^{ほぞん}保存するための補助記憶装置^{きおくそうち}のこと。
ソフト (ソフトウェア)	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを動かすプログラムのこと。
ダブルクリック	<ul style="list-style-type: none"> ・マウスの左ボタンを2回すばやくクリックすること。 ・ダブルクリックにより、プログラムが始まったり、ファイルを開くことができる。
ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> ・データを保存したり、読み込んだりする場所のこと。
ドラッグ (drag : 引きずる)	<ul style="list-style-type: none"> ・マウスの左ボタンを押したまま移動した場所にマウスを動かすこと。
ドロップ (drop : 落とす)	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラッグで動かしたものを目的の場所で手を放すこと。
バグ (bug : もとは、虫の意味)	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータでは、誤り^{あやま}や欠陥^{けっかん}、ミスを表す。
バックアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルなどを複製^{ふくしゃ}したもの。万が一に備えて、オリジナルとは別に保存^{ほぞん}しておくこと。
フォーマット	<ul style="list-style-type: none"> ・何もない状態^{じょうたい}にすること。
フォルダ	<ul style="list-style-type: none"> ・folder(書類ばさみ・紙ばさみ) ファイルをまとめて入れるもの。
フリーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムが止まってしまいう状態^{じょうたい}。
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> ・一時的にデータを記憶^{きおく}させる装置^{そうち}のこと。
USB (ユーエスビー)	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサル・シリアル・バスの略。コンピュータ等の情報機器^{じょうほうきき}に周辺機器^{しゅうへんきき}を接続するためのひとつ。

【学習ノート】  *学習したり、わからなかったりした用語を書いてみよう。

用 語	意 味